

2023年 プログラム近況報告書

フィリピン レイテ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



新型コロナウイルス感染症の影響下においても、チャイルド・スポンサーの皆さまからの温かいご支援はレイテ地域へ届いています。子どもたちが学び、楽しく生活していけるようご支援くださり、ありがとうございます。

Shaneber

マリー・ジェーン・アセレス
レイテ 地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

100%

子どもの保護に反するケースを子ども自身が報告する方法は、その100%が活動上守るべき基準を満たしています。地域で虐待に直面している子どもたちをより良くサポートできるようになっています。

65

地域の教師65人が、授業の実施方法について研修を受けました。教師が研修で学んだ新たな教え方を実践することで、より多くの子どもたちが読み書きや算数を学べるようになりました。

フィリピン : 日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年、2022年

5歳未満児死亡率
(出生1,000人あたり)



28.4

2.5

安全な水にアクセス
できる割合



47%

98%

1人当たりの国民総所得
(GNI)



\$8,920

\$42,274



「ぼくは、文字を読むのが苦手でした。でも学校で行われたワールド・ビジョンの読書のサポートクラスに参加して、今ではクラスの中でも認められるほど上手に読めるようになりました」
ジェイコブくん、8歳

大きな変化がもたらされています

1,196

最も弱い立場におかれている子どもたち1,196人に、学用品、通学かばん、制服、車イスなどの補助器具などを支援しました。弱い立場におかれた子どもたちが学校に通い、より良い未来を築けるように支えています。

50

地域の50世帯が小規模ビジネスを始めました。自ら生計を立て、子どもたちの基本的なニーズを満たせるようになりました。

2009
開始

準備期

地域との関係構築やニーズ調査、計画策定をします

第1期

土台やしくみを作ります

第2期

知識・技術を身につける活動を行います

2023
第3期

評価・見直しをしつつ活動を進めます

支援卒業準備期

支援の終了を意識し、活動が持続できるよう整えていきます

2025
終了予定

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「貯蓄のおかげで、 学用品が買えるようになりました」



「私の両親は、屋台で食べ物売って一生懸命働いていました」と話すのは、アルシアちゃん（14歳、ピンクのシャツを着た女の子）です。「でも収入は少なくて、生活していくのがやっとでした。私のお小遣いも少なかったので、学校に必要な物も買えませんでした」

チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援により、そんなアルシアちゃんの生活に変化が訪れます。地域の貯蓄グループに、彼女の両親が参加するようになったのです。そのグループでは、少額でも貯蓄する方法を学んだり、収入を増やすための資金を借りたりすることもできます。アルシアちゃんのお小遣いも増えて、両親と一緒に貯蓄グループで貯蓄をするようになりました。

「お金の管理方法を学ぶことができました」とアルシアちゃん。「貯蓄のおかげで、学用品も買えるようになりました」



QRコードから、「マイ ワールド・ビジョン」にご登録いただくと、チャイルドと支援地域の情報がご覧いただけます

パソコンからは、トップページの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウントの作成」ボタンからもお手続きいただけます

ご支援により、子どもたちを
取り巻く環境が改善されています

フィリピン レイテ地域開発プログラム (PHL-196206)

2022年度 (2021年10月1日～2022年9月30日)

会計報告

活動内容

| プログラム支援額 | (単位:円) |
|------------------------|------------|
| チャイルド・スポンサーシップ当期支援額 | 32,409,930 |
| 前期からの繰越額 | 440,306 |
| プログラム支援額合計 | 32,850,236 |
| プログラム支出額 | |
| 教育プロジェクト | 19,238,877 |
| スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト | 12,938,159 |
| プログラム支出額合計 | 32,177,036 |
| 次期繰越額 | 673,200 |

教育プロジェクト

- 就学に関する啓発・研修
- 学習教材の改善と普及
- コロナ禍での在宅学習の支援
- 地域の貯蓄グループ運営や生計向上の支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動



お問い合わせ

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp

ホームページ : www.worldvision.jp